



区民公開講座3回連続 区制70周年を迎えた大田区の地域力

住み慣れた街でいつまでも自分らしく暮らすには 法律・医療・福祉から学ぶ



©大田区

4人に1人が認知症とその予備軍になることが予想される時代です。これまで「家族で支えてきた時代」を踏まえて、これからの「地域で支える時代」へどのように転換していけばよいのかを、法律・医療・福祉の観点から現状と課題について、専門家と地域住民とで共有していく機会とします。ここ大田区で100歳まで、自分らしく暮らしていく方法を一緒に考えましょう。

1回だけでも、すべての回に参加されても結構です。



第1回

これからの安心設計を考える！

任意後見制度と家族信託契約を利用する

法律

2月1日(水) 18:30~20:30

講師: 遠藤英嗣氏 (弁護士・日本成年後見法学会常任理事・元蒲田公証役場公証人)

第2回

認知症に家族や地域はどう向き合うか。

医療はどこまですすんでいるか。

医療

2月6日(月) 18:30~20:30

講師: 水野雅文氏 (東邦大学医学部精神神経医学講座教授)

第3回

精神障害者が地域で安心して暮らせるために

福祉

2月23日(木) 18:30~20:30

講師: 川崎洋子氏 ((公社)全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)前理事長)

会場

大田区立消費者生活センター 2階 大集会室
(〒144-0052 大田区蒲田 5-13-26 JR蒲田駅東口から徒歩 5分)

定員

各回100人。申込は不要です。当日直接会場へお越しください

参加費

各回500円(資料代) *当日は情報保障として、パソコン文字通訳を行います。

【主催・問い合わせ先】

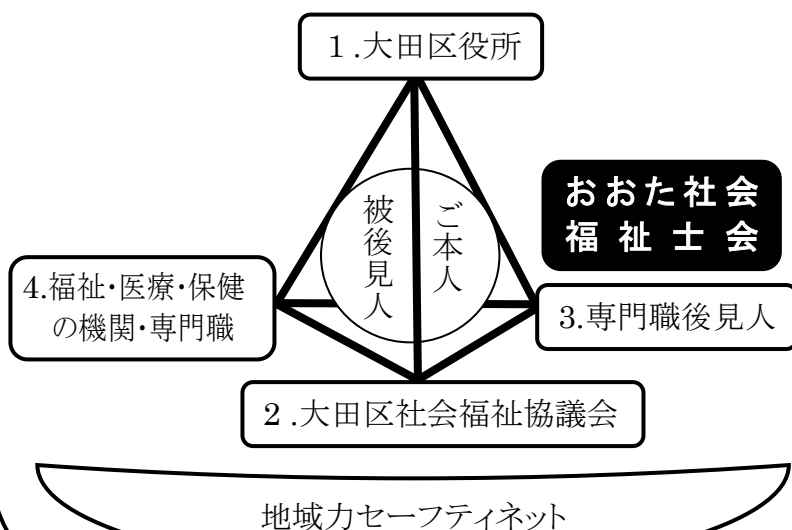
おおた社会福祉士会 〒146-0082 大田区池上7-13-14

✉ otachikukai@yahoo.co.jp

おおた社会福祉士会とは

おおた社会福祉士会は、日本社会福祉士会および東京社会福祉士会に所属する会員で、大田区内に在住または在勤する社会福祉士によって主に構成されている任意団体です。社会福祉の専門的技能の研鑽、専門職相互の連携を図ることを目的としています。具体的な活動としては①区民公開講座実施、②毎月定例会での発信、③成年後見等の受任、④相談会等の開催 等々。

「おおた社会福祉士会」が提案する
大田区成年後見セーフティネットイメージ図



区役所、社会福祉協議会、弁護士・司法書士・社会福祉士等の専門職後見人、地域包括支援センター等の専門職とともにご本人を多面的に支える仕組みを提案するとともに、おおた社会福祉士会はご本人の権利擁護面や福祉面における地域力向上を支援していきます。

【会場】

大田区立消費者生活センター
2階 大集会室
〒144-0052
大田区蒲田 5-13-26

《交通アクセス》

J R京浜東北線、東急多摩川線、池上線「蒲田駅」東口から川崎方面に向かって徒歩5分

